

1. 2 2 バカンス法シンポジウム in 東京 声明文

今、日本で大きく横たわっている問題（少子化・非正規雇用の増大・精神的心の疾患者の多発・過労死・自殺者の増大・陰湿ないじめ等）全て働く大人の誰もが、ゆっくり休めず、心のゆとりがない事に起因しているのではないのでしょうか。

こんな風潮を次世代には断ち切る為にも、私達は日本に本格的長期休暇制度（バカンス法）導入の為、まずヨーロッパ並みの強制力を持って休ませる国際労働基準法（ILO132号条約）の批准を目指すべきだと思います。

今の子ども達が大人になった頃、人生は楽しく人の幸せを祈れる「心豊かな国」の実現に向けて、しっかり皆さんで手を取り合っていきましょう。

平成 26 年 1 月 22 日

バカンス法シンポジウム in 東京 実行委員会